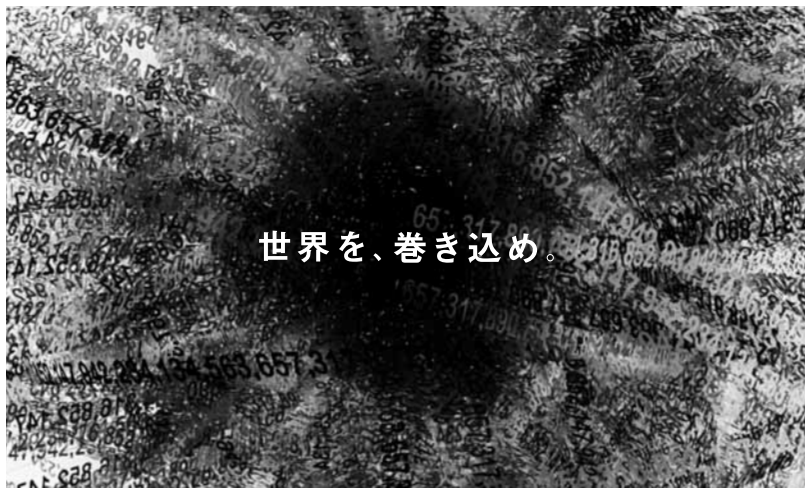
北広協ニュース

発行／一般社団法人
北海道広告業協会
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2番地1
太平洋興発ビル2階　☎(011)221-2634

㈳北海道広告業協会は、広告業の健全な発達と広告活動の改善向上を図りもって北海道経済の発展と道民生活の向上に寄与することを目的とする。

HAAA【第33回】クリエイティブ研究会・参加者を募集します。



開催日：9月25日(金)　14時～
会　場：札幌東急REIホテル
　　2階チェルシー（旧：東急イン）

北海道広告業協会（HAAA）と日本広告業協会（JAAA）共催の第33回クリエイティブ研究会が開催されます。

今年のテーマは、「世界を、巻き込め。」と題し「共感と共有がもたらす、クリエイティブ革命。」です。2年前に特別賞を獲得した菅野 薫氏が、データを駆使し新たな表現方法を確立し、堂々のイヤー賞を獲得。いまや世界の人々に感動を与えています。

メダリストの一人、上野 達生氏は九州を舞台に活躍。私たちに新しい可能性を示唆していただけそうです。「何のために・何を・どう伝えるか」を切り口に、今回受賞された3氏の方々のノウハウを余すところなく、学び盗んでいただきたいと思います。

〔参加費〕一般　2,000円
　　学生　1,000円

〔お申し込み方法〕
電話またはFAXで、住所、氏名、電話番号を明記し、札幌市中央区南1東1　太平洋興発ビル2階、北海道広告業協会事務局まで。
電　話 011・221・2634
FAX 011・210・6407

クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞
菅野　薫 氏（電通）
CDCクリエーティブ・ディレクター／クリエーティブ・テクノロジスト
・Sound of Honda（アイルトン・セナの走りを過去のデータから再現）
・太田健貴「Pencing Visualized Project」

メダリスト
上野　達生 氏（BBDO JWEST）
クリエイティブディレクター／CMプランナー
・ファンドーキン醤油「FUNDOKIN」　・デパートRYUBO「HALF SANTA」
・中古車Goo「Gooネット」キャンペーン

メダリスト
砥川　直大 氏（アサツー ディ・ケイ）
クリエイティブディレクター／CMプランナー
・DENTISTE「Kissing Silhouette Booth」
・Dominos' Pizza「どこのピザ!?」キャンペーン

■コーディネーター／尾形嘉寿氏（I&S BBDO）JAAAクリエイティブ研究会委員長

平成27年度、PR広告入賞者を表彰

6月18日(木)若手交歓会の席上で、栄えある受賞者代表を迎え、PR広告の表彰式が行われました。若手交歓会の参加者68名の盛大な拍手を浴び、受賞者の皆さんは異口同音に、「心から祝ってもらった実感がある。こんな和気あいあいとした表彰式はうれしい。」と感想を漏らしていました。受賞者を代表して、電通北海道の西村優利さんから、作品に込めた思いのたけが熱く語られ、会場から大きな拍手を浴びました。

広告人の熱気がはじける「若手交歓会」が開催されました。

ビールとジンギスカン、そしてテーブル対抗のゲームと、会場中が会話と笑いに溢れる「若手交歓会」が68名の参加を得て賑やかに開催されました。中でも女性勢のパワーは目覚ましく、ゲームに、名刺交換にと積極的に発揮されていました。

当日参加された会長や理事の皆さまも、頼もしく感じられた様子でした。

第35回 北海道広告業協会杯争奪野球大会が開催されました。

7月4日(土)5日(日)の両日、雁来健康グランドを舞台に、第35回の記念大会が開催されました。参加チームは8チーム。決勝戦は前回の覇者、北日本広告社と電通北海道の争いとなり、北日本広告社が見事8連覇を達成しました。

準優勝は電通北海道。3位は道新サービスセンター。

北広協カップ大会が賑やかに開催されました。

7月29日薄曇りのツキサップゴルフクラブを舞台に、第19回北広協カップ大会が開催されました。当日は30度越えの暑さが予想され、熱中症対策をしながらのスタートとなりました。参加者は会員社、賛助会員の皆さま53名。和気あいあいの中、楽しい笑い声や歓声がコースにこだまし、心配された暑さも、皆さん楽しく克服され、無事コンペを終えることができました。ご参加の皆さまありがとうございました。

優　勝　小堀　芳貴氏（イザ）（G91・H18.0・N73）
準優勝　池田　剛氏（北海道博報堂）（G104・H30.0・N74）
1位　浅井　一氏（インサイト）（G103・H28.8・N74.2）
BG賞　川﨑　貴憲氏（アド三広）（G78・OUT39・IN39）

予告！ 平成27年度「下請けガイドライン特別講習会」を開催します。

10月5日(月) 13時30分から太平洋興発ビル6階会議室を会場に、講師を招き広告分野における「下請けガイドライン」の講習会を開催します。詳細ご案内は追ってお知らせいたします。

6月～7月の動き

■理　事　会

◎6月23日(火)16時から
ホテルオークラ札幌3階
オーク
常務理事、各委員長、事務局から各所管事項報告、その他

◎7月22日(水)13時30分から
ホテルオークラ札幌3階
オーク
常務理事、各委員長、事務局から各所管事項の報告、その他

■委　員　会

◎北広協カップ実行委員会
7月9日(木)10時30分から
㈱ノヴェロ　1F会議室
組み合わせ他、実施要領の打ち合わせ。

■会員社の異動

◎北海道博報堂
代表取締役社長　池田　剛氏
（6月18日）
前任の岡田　実氏は7月1日付で博報堂（東京）国内専門事業統括局エグゼクティブマネージメントディレクターに就任されました。

新しい正会員社が入会されました。

株式会社 I-PRO様が平成27年7月から正会員社として入会、これで協会の正会員社は36社になりました。

どうぞよろしく

㈱I-PRO
代表取締役社長
松澤 秀樹

平成二十二年二月二十二日に、社員が集い、珍しくも二が並ぶ日を、発足記念日としてスタートした会社も早、丸五年が過ぎました。此度、北海道広告業協会に入会できました事、とても嬉しく思います。

私の好きなドラマに時代の趨勢を読む、1960年代のニューヨークの広告業界を舞台にした『マッドメン』というドラマシリーズがあります。私が広告代理店に飛び込んだ時代の雰囲気には、まだその名残りもあり、華麗で、スタイリッシュで、新鮮な情報が溢れていました。その時代からみると業界・社会は、まさに「時代は変わり過ぎた」と。様々な仕事の関わりで、全てがそう思える昨今です。

しかしながら広告を携わる業として、北海道・札幌そして各地域にとっての活力を微力ながらお手伝いできれば幸いです。

また最後に、入会に際し、ご尽力・ご推薦頂きました、協会の理事各位様に改めて感謝申し上げます。

今後会員の皆様方にもお世話になります。よろしくお願い致します。

㈱北海道博報堂
代表取締役社長
池田　剛

祖父が当時は石炭をメインとする赤いマークの会社だったことと、自分にとって素敵な存在だった大伯父が開発庁で北海道に尽力していたこともあり、私の頭の中で北海道は幼少の頃から憧れの土地でした。北海道での勤務が決まった時は、驚くのと同時にとても不思議な廻り合せを感じた次第です。

着任から4か月が過ぎました。出会う人々は優しく楽しい方ばかりで、食事もお酒も美味しく、改めて北海道の素晴らしさを感じている毎日です。とは言っても仕事の経験はゼロですので、地域の産業や特性、街の歴史や人々の暮らし等を勉強して、会社の仲間とアイデアを出し合いながら、良い仕事が出来るよう努めていきたいと考えています。そして広告主企業の課題解決に応え、それが生活者の役に立ち、その結果地域がもっと元気になれば、広告に携わる者としてそれに勝る喜びはありません。

私は50年来の鉄道好きで、道内の移動はワクワクする時間です。車窓から見える街並、広大な土地にぽつんと建つ家、農業や漁業に勤しむ方々の姿、無人駅で乗り降りする高校生等、首都圏とは環境が大きく異なる北海道で、どうやったら伝えたいメッセージを届けられるのかを考えることも楽しみの一つになってきました。どうぞよろしくお願い致します。

明日へのベクトル　連載62

時代と社会に関わっていく。

マーケティングプランナー
臼井栄三

テレビで初めてそれを見たとき、学生だった僕は「奇妙なCMだな…」と感じた。二回、三回と見るうちに「このCMはすごいことを伝えている」と思うようになった。四十五年前のことである。

画面では、ヒッピー姿の若者が“BEAUTIFUL”と書かれた紙と花を持って、ゆらゆらと歩いている。「ビューティフル、ビューティフル…」と繰り返し歌われる曲が、バックに流れている。画面が静止すると、「モーレツからビューティフルへ」の文字が現れる。一世を風靡した富士ゼロックスのテレビCMだ。

若かった僕は、大人たちが遮二無二働くのを、変だと感じていた。公害が問題化し、コンシューマリズムも台頭していた。そんな時代に、モーレツではない生き方を提示するこの広告に、強い共感を覚えた。広告界に進もうと決めたのは、このCMがきっかけだった。

「モーレツからビューティフルへ」の仕掛け人は藤岡和賀夫さんだった。旧国鉄のキャンペーン「ディスカバー・ジャパン」「いい日旅立ち」も彼のプロデュースだ。広告を、時代を先駆けるものとして確立した人といえる。「少衆」化を言い当てた人でもある。

生涯をプロデューサーで通した藤岡さんが、七月十三日に亡くなった。「巨星、墜つ」の想いだ。謙虚な語り口だが、考え抜かれた話の中身は確信に裏打ちされていた。ひらめきだけに頼らず、理性でものごとの核心に迫り、いつも時代の変化に関わっていく人だった。

いま広告は、人々の明日への道標になれているだろうか。人々の希望や夢の後押しをしているだろうか。時代と社会に深く関わっているだろうか。「お前たち、もっとやれるよな」と、藤岡さんがあの穏やかな口調で私たちに語りかけているように思えてならない。

毎日新聞の電子新聞サービス

デジタル毎日

電子新聞は、ここまで便利に、面白くなる。

毎日新聞から、待望の電子新聞サービスが誕生しました。その名も「デジタル毎日」。いつでもどこでも、パソコン・スマホ・タブレットで、毎日新聞の朝夕刊を紙面イメージそのままに読めて、ニュースサイト・アプリの有料記事も制限なしで読み放題。さらにデジタル版オリジナルの経済・医療のプレミアコンテンツ、有料会員限定の特典、優待サービスも利用できておトク感バツグン。24時間365日、あなたの毎日をもっと便利に面白く。電子新聞選ぶなら「デジタル毎日」。

デジタルならではの便利な機能満載！
紙面ビューアー　ニュースサイト・ニュースアプリ　記事データベース　ニュースメール　プレミアコンテンツ　トクトクプレミア

デジタル毎日有料会員
月額 3,200円 税別

http://mainichi.jp/info　デジタル毎日

毎日新聞

メディア東西南北

北海道新聞社

夷酋列像
～北海道博物館開館記念特別展～

極彩色の衣装に身を包み立ち並ぶ、12人のアイヌの首長たち。松前藩家老をつとめた画人、蠣崎波響（かきざきはきょう）が描いた「夷酋列像」は、時の天皇や、諸藩の大名たちの称賛を受け、多くの模写を生みました。波響筆のブザンソン美術考古博物館所蔵本と国内各地の諸本が、初めて一堂に会します。

◇主催「夷酋列像」展示委員会ほか
◇会期　9／5（土）～11／8（日）まで
◇会場　北海道博物館（札幌市厚別区厚別町小野幌53-2）
◇入場料　一般1000円（800円）　高校生500円（400円）　中学生300円（200円）　小学生以下無料〈要保護者同伴〉。（　）内は前売り、10人以上団体
◇問い合わせ　北海道博物館（011・898・0466）

朝日新聞社

◆第60回北海道吹奏楽コンクール開催

第60回北海道吹奏楽コンクール（北海道吹奏楽連盟、朝日新聞社主催）が8月27～30日、札幌コンサートホールKitara大ホールで開かれます。優秀団体は10月に行われる第63回全日本吹奏楽コンクールや第15回東日本学校吹奏楽大会に推薦されます。

◇期日
第1日　8月27日（木）　高校C、高校A
第2日　8月28日（金）　中学校C、中学校B
第3日　8月29日（土）　高校B、大学C、大学B、中学校A
第4日　8月30日（日）　小学校、一般C、一般B、職場C、職場B、大学A、職場・一般A
◇入場料
2,800円（高校A指定S）
2,500円（高校A指定A）
2,200円（高校A指定B）
2,000円（高校C・高校A以外）
1,200円（高校C）
（入場料は前売り、当日ともに同金額　高校Aは全席指定）

毎日新聞社

第43回中学生作文コンクール作品募集中

「北洋銀行・毎日新聞社第43回中学生作文コンクール」の作品を募集中です。

今回のテーマは「わたしのいちばん」です。そしてサブテーマは、人は誰もが心に〝いちばん〟を持っています。しかし、それは十人十色。他の人にとってとるに足らないことであっても、自分にとっては〝いちばん〟であったり、またその逆であったりもします。

人、物、時間、場所、願いごとでも、疑問に思うことでも構いません。あなたの〝いちばん〟を教えてください。というものです。応募資格は中学生（道内在住者）、締め切りは9月30日（当日消印有効）。応募方法など問い合わせは、毎日新聞社中学生作文コンクール事務局011・281・5364へ。

読売新聞社

「第14回　朝活　SAPPORO MORNING COLLEGE」

◇内容＝全国的にビジネスパーソンの朝の活動の場として定着した朝活。札幌で2010年大規模なものとしては初めて実施し、これまでに5シーズン開催され、大きな反響を呼んでいます。しなやかに、アクティブに生きる。そんな札幌の男女に向けて2015年、6年目を迎えた『朝活』。春に続き、秋の朝活として開催。
◇開催日時＝平成27年9月10日、29日、30日、10月1日、2日、6日、7日、8日、9日、13日の合計10日（予定）。いずれも午前7時スタート予定。
◇会場＝キャリアバンクセミナールーム（札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル5階）
◇主催＝キャリアバンク・読売新聞北海道支社
◇問い合わせ先＝朝活事務局：札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル5階キャリアバンク内
TEL 011・221・6050
FAX 011・251・5114
Mail:asakatsu@career-bank.co.jp
URL:http//hokkaido.yomiuri.co.jp/asakatsu/
FACEBOOK

日本経済新聞社

日本経済新聞社では、企業の投資家向け広報（IR）をテーマとする「日経IR・投資フェア2015」を8月28日（金）、29日（土）、東京ビッグサイトで開催致します。入場は無料。

フェアは今年で10回目。約90社の参加企業の展示ブースではIR担当者と直接対話ができるほか、経営陣による経営戦略の説明会や専門家による講演会、投資初心者向けのセミナーなどもあります。

株式市場が活況を呈し、個人投資家が増える中で、日本最大級のIRイベントとして知られる本フェアには、昨年の約1万6000人以上の来場が見込まれます。

日刊スポーツ

「白い恋人杯　第5回日刊スポーツキッズサッカーフェスティバル」が9月6日（予定）、YURIKO SOCCER STADIUM（札幌市南区常盤127－1）で開催。クラブや少年団、幼稚園や保育園に所属する6歳以下の男女が出場。市内から12チームが集結し、優勝を目指し熱戦が繰り広げられる。

また、今年で23回目を数える「石屋製菓白い恋人杯　日刊スポーツ少年フットサルフェスティバル」が11月21日、22日（予定）の二日間で開催。今年の大会から開催地を芦別に移しての実施となる。

道内各地から48チームが出場予定で、こちらも熱き戦いになる。なお、両大会に関するお問い合わせは大会事務局（日刊スポーツプロモーション内）011・271・5775まで。

道新スポーツ

第21回目を迎える「JALカップ全日本パークゴルフ選手権」が9月12、13日の2日間、札幌パークゴルフ倶楽部福移の杜コースで開催されます。

大会には南は沖縄県、北は稚内市まで、地区予選を勝ち抜いた約600人の選手が参加します。競技は2日間72ホールのストロークプレーで争われます。

会場となる札幌パークゴルフ倶楽部福移の杜コースは、13年4月にオープンしたパークゴルフ場で、72ホールを有する札幌市内最大級のコースです。昨年の男子は最終の72ホール目で優勝が決まる、劇的な大会になりました。今年も全国トップレベルの白熱した戦いにご期待ください。

スポーツニッポン

スポーツニッポン新聞社北海道総局では、オープンゴルフコンペ「スポニチ杯アルペンGC美唄コース　シニア&レディース」を9月19日に開催します。

募集人員は100人（シニアは50歳以上、定員になり次第締め切り）。優勝、準優勝、レディース優勝者にはスポニチ杯が贈られます。

また、1～10位・以下飛び賞（5とび）、BB、BMなど各賞を用意。JALで行く東京スカイツリー旅行券（ペア）、有名ブランドゴルフグッズなどの豪華賞品をそろえております。申し込み、問い合わせはアルペンゴルフクラブ美唄＝電話番号0126・65・2889まで。

北海道放送

【番組名】
『酒メンタリー　生き恥上々』
【放送日時】
8月26日（水）・27日（木）深夜0時44分～1時15分　2夜連続放送
【出演者】　小橋亜樹（オフィスキュー）
建山義紀（元ファイターズ、メジャーリーガー）
杉村太蔵（元国会議員）

利き酒師でもある小橋亜樹がプライベートでも親交のある仲間と札幌・すすきのを放浪しながら人生を語らうドキュメンタリー。

第3弾の今回は、なんと2夜連続放送！元ファイターズでメジャーリーガーの建山義紀さんと、元国会議員の杉村太蔵さんをゲストに迎え、熱く語り合います。

そして、酒を知り尽くした素敵な酒場。行きつけの『飲み屋』さんでは、どんな出会い、どんなハプニングが起こるのか？

現在・過去・未来。恋愛・仕事・趣味…。いったい、どんな人生論が飛び交うのか？そして、酔いつぶれることなく無事に番組エンディングを迎えることは出来るのか…？

札幌テレビ放送

芸術の秋、STVで2つの美術展を開催！

9月1日（火）から、北海道立近代美術館で「日韓近代美術家のまなざし」展を、9月9日（水）からは、札幌芸術の森美術館で「スイスデザイン展」を開催します。日韓展は、20世紀前半に、藤田嗣治や張旭鎮（チャン・ウクチン）など日韓の作家たちが、朝鮮半島でどのように創造していたかを紹介するもので、日韓国交正常化50周年の今、意義深い展覧会です。キムチ作り体験など、興味深いイベントも多数実施します。スイスデザイン展は、グラフィック、時計、ナイフ、家具など、実用性と機能性を兼ね備えた作品を一挙公開！世界で愛されるスイスデザインの魅力を感じられます。詳しくはWEBで。

北海道テレビ放送

HTB北海道テレビでは、今年もまた9月4日金曜日から6日日曜日までの3日間、ケーズデンキ月寒ドーム（札幌市豊平区月寒東三条十一丁目1－1）で「HTBイチオシ！まつり」を実施します。

昨年は3日間で5万人を超えるお客様で大変賑わったこの企画が更にパワーアップして戻ってきます。今年も北海道のご当地グルメやご当地のキャラクターたちが大集合！もちろんonちゃんズやHTBイチオシ！ファミリーも全員集合します。

番組出演者が新開発する絶品グルメも登場します。会場への無料シャトルバスも運行しますので、是非お越しください。

北海道文化放送

2015北海道マラソン」
8月30（日）午前8時155分～11時50分

北海道の夏を彩る一大イベントの「北海道マラソン」。夏のマラソン大会は注目度が上昇しています。来年開催のリオデジャネイロ、さらには2020TOKYOに向けて本大会は「暑さへの対応力などを見極める大会」として重要視されています。今回の参加者総数は、過去最高の1万8千人！今年から「はまなす車いすマラソン」も同日開催されスケールアップ。

解説・ゲストに、宗茂（旭化成陸上部顧問）／原晋（青山学院大学陸上部監督）／武井壮（元　陸上十種競技日本チャンピオン）／田中美保（モデル）を迎え、UHBで今年も大会の模様をたっぷりとお伝えします。

テレビ北海道

「6時間リレーマラソンin札幌ドーム2015」開催終了

6月28日（日）、節目の第5回目となった「6時間リレーマラソン」が開催された。当日はイベント初めての雨空となり、気温や走行時のスリップなども懸念されたがスタート後は徐々に雨も止み、無事に大会を終えることができた。また、「申込受付」当初は参加者の応募ペースの遅さに事務局一同気を揉んだが、ふたを開けてみれば過去最多の9,303名のランナーの皆さんに参加して頂くことができた。今では「夏の定番マラソン大会」として認知度・人気が定着しつつあるが、このイベントの〝たすき〟をしっかりと繋ぎ、今後も「6時間リレーマラソン」を通じて地域社会に貢献していきたい。

FM北海道

AIR-G'～FM北海道の開局記念特別番組といえば「秋食べ」。北海道の秋の味覚ほか北海道ならではの魅力を伝えるためスタジオを飛び出し、道内各地へ車で出かけ、リポートします。

恒例企画のためリスナーからは、今年は誰と誰がチームを組むの？最終ゴール地点はどこかな？と話題となり、楽しみに待っていてくれます。このリスナーとの交流も大切なポイントです。

今年は、2日間にパワーアップし、帰途も特番としてオンエア。「ODORI BISSE」特設ブースに戻ってきます。北見・旭川・帯広・函館など各地のお土産も会場に持参予定。9月21日、22日「秋食べ」をぜひ、お聞き下さい！

FMノースウェーブ

■FM NORTH WAVE『Sabaai Sabaai! Thailand cafe』@クロスホテル札幌

FMノースウェーブは、この夏クロスホテル札幌とコラボレーション。8月30日までの期間限定で、毎週日曜日朝10時～11時放送中のタイ専門プログラム『Sabaai Sabaai! Thailand』と連動したカフェ『Sabaai Sabaai! Thailand cafe』がクロスホテル札幌前庭にオープンします。

タイのローカルフードやシンハービールを取り扱っているほか、イベントとしてムエタイのパフォーマンスを見る事が出来るなど、札幌にいながらにしてタイを感じることができます。ランチは11時～14時ラストオーダー。ディナーは、18時～22時30分ラストオーダーとなっております。詳しくはFMノースウェーブのホームページをご確認ください。

STVラジオ

STVラジオでは、9月12日（土）13日（日）にSTV放送会館前にて「風土&FOODフェスティバル」を開催。STVラジオとゆかりある市町村が集結して、おいしい食べ物を提供・販売します。北海道の秋の味覚をお楽しみ下さい。また、13日（日）は芦別市から「YO!Hey!サンデー！」の生放送も。ゲストに前川清さんを迎えての5時間にご期待を。20日（日）は平取町での歌謡ショー、26日（土）27日（日）は北海道ガーデンショーでのライブと催し物が盛りだくさん！詳しくはSTVラジオのHP、イベント情報をご覧下さい。

若い星

㈱日刊スポーツプロモーション
小西美沙希

私は入社して広告の仕事に携わり、見た人がどう感じるか「客観的な視点をもつ」ことが大事だと学びました。これはデザインの面ではもちろんですが、営業という職種の面でも欠かせない要素だと思います。発想も人並み、主観で行動ばかりしていた自分ですが、他人の考えや行動に興味を持つように心がけています。そして、お客様が抱えている課題の数に比例して提案できるものもあるはずですが、それを見つけ提案していくことが簡単なようで難しいと日々感じています。

しかし、自分の携わった広告を目にしたときは、やはり嬉しい瞬間です。今では当たり前の感覚になりつつありますが、改めて考えるとこの責任の重さとやりがいは広告業の醍醐味だと思います。また、この仕事はサービス業なので取引先、媒体社とのやり取りに日々気を配ることで信頼が勝ち取れるもの。過去に先輩方が築き上げてきた信頼と実績を引き継いでいけるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

よみうり購読サポートは、購読料をお支払い後、ご指定先に新聞が届く仕組みです。
どなたでも ご利用になれます。
お申し込みは お電話一本で
Webサイトでも
よみサポ
読売新聞販売店（YC）より配達
お届け先
お申し込み・お問い合せは
受付時間：月～金曜日10時～17時（土日・祝日、年末年始を除く）
フリーコール 0800-17-096-43（いーな おくろう よみうり）
詳しい情報はこちら。
www.yomisapo.com
よみサポ　検索
●個人情報は読売新聞社・関連会社及びYCで管理し、各種ご連絡や新聞のお勧め等に利用させていただきます。●一部配達できない地域や配達日遅延、郵送となる場合があります。●「よみサポ」での定期購読期間は6か月以上となります。●詳しいお支払い方法は「よみサポ」からご案内させていただきます。